



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤぼーや」

気仙沼市 社協だより

編集
発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

気仙沼市社協 <http://keshakyo.web.fc2.com/>
ポランティヤセンター <http://svc.miyagi.jp/dvc/hp/kesennuma>

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3〈唐桑保健福祉センター「燦さん館」内〉
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052
E-mail: karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番2
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467
E-mail: keshakyo@watch.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6〈本吉老人福祉センター内〉
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241
E-mail: moto-sha@kind.ocn.ne.jp

つながる広がる新しいコミュニティ

公営住宅での新たな出会いや、新しく転入された自治会メンバーを交えた交流会、健康に興味をもっている方々の集い、仮設住宅も含めての地域交流会など市内各地区で新しいコミュニティづくりが広がっています。顔をあわせて「こんにちは」からはじまる小さなつながり。新しいコミュニティが動き出しています。



気仙沼公園 ラジオ体操



五右衛門ヶ原仮設住宅 演奏会



階上地区 交流会



市営四反田住宅 おいしいお茶の入れ方教室



気仙沼市社協 事業活動 (抜粋) 平成27年度

◆ 法人運営事業

- 理事会、評議員会、監査会の開催

◆ 地域福祉事業

- 地区社協会長会議の開催
- 地域福祉活動計画の推進
- ふれあい相談センターの運営
- ボランティアセンターの運営
- 小地域福祉ネットワーク活動推進事業



ボランティア交流会 (サバメシ体験)

◆ 福祉教育事業

- 福祉教育活動費補助金交付事業
- 敬老作文募集事業



燦さん館デイサービスセンター

◆ 資金貸付等事業

- 生活福祉資金等貸付事業

◆ 援護活動

- 歳末たすけあい募金配分事業
- 交通・海難遺児等に対する就学支援費の支給事業

◆ 生活支援・障害福祉事業

- 日常生活自立支援事業
- 視覚障害者ハイキングの実施
- 指定障害福祉サービス事業



小泉小学校 (キャップハンディ体験)

◆ 在宅福祉事業

- 移送サービス事業
- 安否確認訪問サービス事業
- 老人福祉センターの指定管理
- 指定介護保険事業

◆ 市受託事業

◆ 団体事務

貸借対照表

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日 (平成27年度) (単位:円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|--------------------|---------------|-------------------|---------------|
| 科目 | 当年度末 | 科目 | 当年度末 |
| 流動資産 | 316,687,510 | 流動負債 | 84,056,012 |
| 現金預金 | 201,749,375 | 事業未払金 | 42,572,181 |
| 事業未収金 | 110,560,338 | 1年以内返済予定リース債務 | 2,454,780 |
| 商品・製品 | 293,200 | 未返還金 | 5,079,132 |
| 原材料 | 96,478 | 預り金 | 1,890,690 |
| 立替金 | 2,141,241 | 職員預り金 | 223,229 |
| 前払金 | 1,846,878 | 仮受金 | 0 |
| 固定資産 | 907,579,564 | 賞与引当金 | 31,836,000 |
| 基本財産 | 92,487,881 | 固定負債 | 444,727,950 |
| 建物 | 84,487,881 | リース債務 | 2,763,345 |
| 定期預金 | 8,000,000 | 退職給付引当金 | 441,964,605 |
| その他の固定資産 | 815,091,683 | 負債の部合計 | 528,783,962 |
| 建物 | 139,574,944 | 純資産の部 | |
| 建物付属設備 | 336,150 | 基本金 | 4,399,531 |
| 構築物 | 2,579,529 | 基本金 | 4,399,531 |
| 車輛運搬具 | 17,990,679 | 国庫補助金等特別積立金 | 175,733,676 |
| 器具及び備品 | 13,087,065 | 国庫補助金等特別積立金 | 175,733,676 |
| 有形リース資産 | 2,604,050 | その他の積立金 | 200,675,139 |
| 権利 | 294,726 | 福祉振興基金積立金 | 31,108,537 |
| ソフトウェア | 957,740 | 運用基金積立金 | 86,757,852 |
| 無形リース資産 | 2,614,075 | 生活安定資金積立金 | 8,175,019 |
| 貸付事業貸付金 | 655,000 | 生活安定資金欠損補填積立金 | 582,158 |
| 退職手当積立基金預け金 | 398,362,172 | 移行時特別積立金 | 0 |
| 退職給付引当資産 | 43,602,433 | 東日本大震災復興支援寄附基金積立金 | 23,538,499 |
| 福祉振興基金積立資産 | 31,041,537 | 施設整備基金積立金 | 50,513,074 |
| 運用基金積立資産 | 86,757,852 | 次期繰越活動増減差額 | 314,674,766 |
| 生活安定資金欠損補填積立資産 | 582,158 | 次期繰越活動増減差額 | 314,674,766 |
| 移行時特別積立資産 | 0 | (うち当期活動増減差額) | △ 25,026,093 |
| 東日本大震災復興支援寄附基金積立資産 | 23,538,499 | 純資産の部合計 | 695,483,112 |
| 施設整備基金積立資産 | 50,513,074 | 負債及び純資産の部合計 | 1,224,267,074 |
| 資産の部合計 | 1,224,267,074 | | |

監査報告書

社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会の平成27年度における理事の業務執行状況及び財産の状況について、平成28年5月18日、19日に監査を実施致しました。

津谷居宅介護支援事業所においては、平成27年1月9日実施の宮城県の実地指導において、居宅サービス計画作成の際のアセスメントやモニタリングの未実施を指摘され、2年間週及び自己点検の上、一部過誤調整の手続きが必要である旨報告を受け、これを確認しました。

また、やすらぎデイサービスセンターにおいては、利用者の転倒事故による一連の経過と宮城県国民健康保険団体連合会からの指導があった旨報告を受け、これを確認しました。

上記以外の理事の業務執行状況に関し法令、定款等に違反する事実は認められませんでした。

また、諸帳簿及び証拠書類等が整備され会計処理は適正に執行されていることを確認しましたので報告致します。

平成28年5月19日

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

監事 新沼綱一

監事 小野寺修

監事 小山昌男



資金収支計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日 (平成27年度)

(単位: 円)

| 勘定科目 | | 予算(A) | 決算(B) | 差異(A)-(B) |
|---------------------------------|---------------|--------------|--------------|-------------|
| 事業活動による収支 | 収入 | | | |
| | 会費収入 | 7,996,000 | 7,583,100 | 412,900 |
| | 寄附金収入 | 8,390,000 | 8,907,947 | △ 517,947 |
| | 経常経費補助金収入 | 56,995,000 | 54,766,931 | 2,228,069 |
| | 受託金収入 | 255,468,000 | 215,691,376 | 39,776,624 |
| | 貸付事業収入 | 664,000 | 639,470 | 24,530 |
| | 事業収入 | 5,119,000 | 6,162,535 | △ 1,043,535 |
| | 負担金収入 | 400,000 | 400,000 | 0 |
| | 介護保険事業収入 | 423,251,000 | 415,585,256 | 7,665,744 |
| | 就労支援事業収入 | 7,162,000 | 6,408,522 | 753,478 |
| | 障害福祉サービス等事業収入 | 167,462,000 | 166,948,677 | 513,323 |
| | 受取利息配当金収入 | 80,000 | 39,365 | 40,635 |
| | その他の収入 | 9,344,000 | 9,729,358 | △ 385,358 |
| | 事業活動収入計(1) | 942,331,000 | 892,862,537 | 49,468,463 |
| 支出 | | | | |
| 人件費支出 | 739,040,000 | 689,358,480 | 49,681,520 | |
| 事業費支出 | 145,961,000 | 123,533,412 | 22,427,588 | |
| 事務費支出 | 76,006,000 | 64,560,481 | 11,445,519 | |
| 就労支援事業支出 | 7,382,000 | 6,628,522 | 753,478 | |
| 貸付事業支出 | 550,000 | 450,000 | 100,000 | |
| 助成金支出 | 6,231,000 | 5,534,990 | 696,010 | |
| 負担金支出 | 870,000 | 584,000 | 286,000 | |
| その他の支出 | 1,882,000 | 1,741,820 | 140,180 | |
| 事業活動支出計(2) | 977,922,000 | 892,391,705 | 85,530,295 | |
| 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2) | △ 35,591,000 | 470,832 | △ 36,061,832 | |
| 施設整備等による収支 | 収入 | | | |
| | 施設整備等寄附金収入 | 4,213,000 | 4,211,280 | 1,720 |
| | 固定資産売却収入 | 507,000 | 507,430 | △ 430 |
| | 施設整備等収入計(4) | 4,720,000 | 4,718,710 | 1,290 |
| | 支出 | | | |
| 固定資産取得支出 | 11,490,000 | 11,486,292 | 3,708 | |
| ファイナンス・リース債務の返済支出 | 2,467,000 | 2,454,780 | 12,220 | |
| 施設整備等支出計(5) | 13,957,000 | 13,941,072 | 15,928 | |
| 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5) | △ 9,237,000 | △ 9,222,362 | △ 14,638 | |
| その他の活動による収支 | 収入 | | | |
| | 積立資産取崩収入 | 48,849,000 | 47,371,694 | 1,477,306 |
| | その他の活動による収入 | 15,446,000 | 15,444,674 | 1,326 |
| | その他の活動収入計(7) | 64,295,000 | 62,816,368 | 1,478,632 |
| | 支出 | | | |
| 積立資産支出 | 97,038,000 | 96,588,023 | 449,977 | |
| その他の活動による支出 | 25,368,000 | 24,531,120 | 836,880 | |
| その他の活動支出計(8) | 122,406,000 | 121,119,143 | 1,286,857 | |
| その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8) | △ 58,111,000 | △ 58,302,775 | 191,775 | |
| 予備費支出(10) | 0 | - | - | |
| 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10) | △ 102,939,000 | △ 67,054,305 | △ 35,884,695 | |
| 前期末支払資金残高(12) | 333,586,905 | 333,586,905 | 0 | |
| 当期末支払資金残高(11)+(12) | 230,647,905 | 266,532,600 | △ 35,884,695 | |



ご存じですか？地域の身近な相談相手 「民生委員・児童委員」



民生委員制度は、大正6年に岡山県で創設された「済世顧問制度」に始まり、平成29年に制度創設100周年を迎えます。

ご近所の気になることもご相談ください

あなた自身のことでなくても、ご近所で「毎晩、怒鳴り声と子どもの泣き声がするけど虐待かしら？」「〇〇さん、姿を見かけないけど大丈夫かしら？」と感じたら、民生委員・児童委員に相談してください。あなたが民生委員・児童委員に連絡していただくことで、早期の対応が可能となります。



民生委員・児童委員は住民の立場にたってまちの福祉を担うボランティアです。



民生委員・児童委員は、法律により厚生労働大臣から委嘱された無報酬のボランティアです。全国共通の制度として、全国どこでも活動しています（全国に約23万人）。

安心してご相談ください

「プライバシーが侵害される」「かまってほしくない」と訪問を断る方もいらっしゃいます。



民生委員・児童委員には法による守秘義務があります。相談内容が他の人に伝わることはありません。安心して相談してください。

ご自分のこと、ご近所のこと、何か困ったことがあれば民生委員・児童委員にご相談ください。



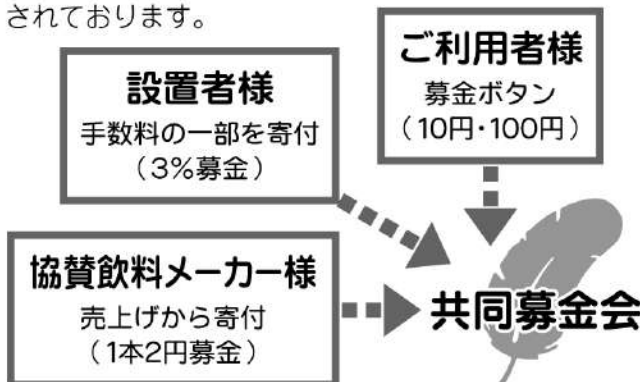
「募金機能付き自動販売機」を設置してみませんか？ （ハートフルベンダー）

ハートフルベンダー（募金機能付き自動販売機）とは、飲み物を購入しながら募金が出来るといった画期的な自動販売機です。

飲み物購入ボタンの他に10円と100円の募金ボタンが付いていて、そのボタンを押すとお釣りが募金額が差し引かれる仕組みになっています。ジュースを買わずに募金だけすることも、募金なしでジュースだけ買うことも可能です。

販売数に応じてメーカーや販売店などから寄付がされる仕組みになっていますので、飲み物を購入しただけでも募金となり、設置するだけでも社会貢献活動にご参加いただくこととなります。

現在、気仙沼市内の商店や企業、一部公共施設など35箇所に設置されています。



気仙沼市共同募金委員会では、「ハートフルベンダー」の設置による社会貢献活動にご参加いただける施設・企業商店等を募集しておりますので、お気軽に本会までご連絡ください。



気仙沼市ボランティア連絡会 総会が開催されました



5月11日、中央公民館にて気仙沼市ボランティア連絡会の総会が開催されました。今年度は役員改選の年に当たり、会長には笠沼玲子さん（南地区）が再任されました。

総会終了後には研修会が開催され、市社協職員と一緒に気仙沼市が市民や専門機関と連携し制作した「海潮音体操」を行いました。海潮音体操は転倒予防を目的とした体操です。会員の方々は真剣な表情で体を動かしていました。

第24回宮城シニア美術展 作品募集

- 募集対象／日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
- テーマ／自由
- 応募資格／県内在住の60歳以上のアマチュアの方
- 出展申込料／1作品500円(出展は各部門1人1点)
- 申込期間／平成28年7月1日(金)～10月31日(月)
- 展示会場／宮城県美術館 県民ギャラリー
- 展示期間／平成28年12月1日(木)～12月4日(日)
※入場無料
- 審査／各部門専任審査員が審査します。
(表彰式あり)
- 優秀作品は、平成29年開催予定の「ねんりんピック秋田2017」美術展部門へ出展いたします。

■ お申込み・お問合せ
宮城県社会福祉協議会 いきがい健康課
電話 022-223-1171
<http://www.miyagi-sfk.net/>

熊本地震災害義援金

平成28年4月14日に発生した熊本地震では、熊本県内で甚大な被害を受けており、中央共同募金会と熊本県共同募金会、大分県共同募金会では、被災された方々のお見舞いのために、義援金を受け付けております。

その窓口の一つとして気仙沼市共同募金委員会でも義援金の受付を行っています。

◆ 義援金受付期間 ◆

平成28年4月18日(月)～
6月30日(木)

◆ 義援金受付窓口 ◆

- 気仙沼市社会福祉協議会本所
住所：気仙沼市東新城二丁目1-2
電話：0226-22-0709
- 本吉支所
住所：気仙沼市本吉町津谷館岡51-6
電話：0226-42-2231
- 唐桑支所
住所：気仙沼市唐桑町石浜282-3
電話：0226-31-2051



本吉地域福祉まつり開催

～みんなでいろんな「輪」をつくろう～



6月26日(日)
10:30～15:00

■会場■
本吉総合体育館

下記以外にもイベントが盛り沢山!! ご来場お待ちしております。

■ 午前の部 ■

- 10:45 みのりの園太鼓演奏
- 11:00 オープニングセレモニー
- 11:15 楽しく介護予防体操
- 11:40 本吉響高校吹奏楽演奏

■ 午後の部 ■

- 13:00 ちびっこ青空縁日
- 13:00 EPOふれあいコンサート
- 13:50 もとよし〇×クイズ
- 14:20 NHKやっぺえ!たいそう
- 15:00 閉会セレモニー

◆◆◆◆◆ 安否確認サービスのご案内 ◆◆◆◆◆

本会では、大船渡ヤクルト販売株式会社さんらいずセンターの協力を得て、見守りを必要とする世帯を対象に乳酸菌飲料の配達を通じた声掛け訪問による安否確認を行っています。

【利用できる方】

気仙沼地域にお住まいの次の世帯

- ① 虚弱な一人暮らしの世帯
- ② 虚弱な高齢者のみの世帯

【訪問回数】 週3回(月・水・金)

【利用料金】 気仙沼市社協が1本あたり23円を負担し、差額はご本人に負担していただきます。サービスの利用を希望する方は、地区の民生委員・児童委員又は気仙沼市社協へお申し出ください。

【お問合せ】 気仙沼市社会福祉協議会
電話 22-0709

「在宅ふれあい型 交流事業」について

○在宅ふれあい型交流事業とは?

ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象に、地区社協や登録ボランティア団体が、お茶飲み会、会食、お弁当配達サービスなどにより、孤立の予防と互いの交流を図る事業です。

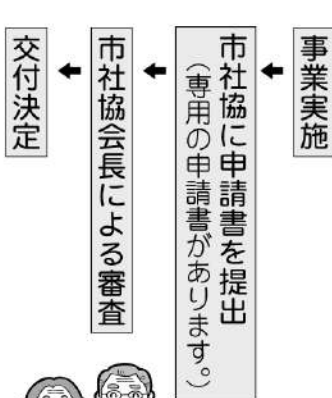
○在宅ふれあい型交流事業補助金

補助金は、行った事業に対し参加者1人につき1ヶ月300円以内の実費を交付します。対象となる経費は次のとおりです。

- ① 茶菓子代
- ② 食材費及び光熱水費
- ③ 施設借用経費
- ④ 配達経費

ただし、行った事業に対して市から経費の補助や助成を受ける場合は対象外となります。

○補助金交付までの流れ



※詳しくは市社協までお問合せください。
【お問合せ】電話22-0709



平成28年度 家族介護者交流事業（気仙沼市委託事業）

家族介護者のつどい

自宅で介護をしている者同士だから気兼ねなく

話ができる。美味しいご飯を

囲んでお喋りしたり、温泉に

浸かってリ

ラックス～♪

そんなひとと

きの息抜き

を楽しみま

せんか？



日時 平成28年7月12日（火）

午前10時30分から午後3時まで

場所 サンマリン気仙沼ホテル観洋（港町4-19）

対象者 気仙沼市内で、現在自宅で介護をされている方

参加費 500円（食事代・入浴料込）

※入浴用のタオルは各自ご持参ください。

定員 50名（先着順）※事前の申し込みが必要です。

集合・解散 当日は、現地集合・現地解散となります。

締切 平成28年6月30日（木）午後5時まで

お申込み 社会福祉法人気仙沼市社会福祉協議会
〒988-0066 東新城2-1-2【担当：畠山・佐藤】
TEL 22-0709 FAX 22-4467

老人福祉センター「福寿荘」介護予防事業

健康貯筋トク・とく講座 XII

参加者募集！

1年ごとに歳は増えるものの、体力・筋力は減るばかり。そこで、老人福祉センター「福寿荘」では、1年間を通して健康貯筋の講座を開催しています。

7月から8月までの講座内容をお知らせします。

対象者：60歳以上の方ならどなたでも

参加費：100円

お申込み：老人福祉センター「福寿荘」

お問合せ：電話23-1022

※会場や持ち物なども、お申込みの際にご確認ください。

| 開催予定日 | 内 容 | 講 師 |
|------------------------------|----------------------------|--------------------------------------|
| 7/ 7(木)・14(木) 21(木)・28(木) | 筋トレ&ストレッチ (10:30~12:00) | 富田 夕子 先生 (健康運動指導士) |
| 8/ 8(月)・16(火) 22(月)・29(月) | シニア向けヨーガ (10:30~12:00) | 千葉瑠美子 先生 (YOGAフィットネス インストラクター) |

生活福祉資金貸付制度のご案内

本会では、低所得者世帯（東日本大震災での被災世帯も含まれます。）、障がい者世帯及び高齢者世帯に対し、宮城県社会福祉協議会の委託により、様々な利用目的に応じた資金の貸付相談を行っています。

無利子または低利子での貸付と必要な相談支援により、経済的自立や生活意欲の助長促進を図ることを目的とした制度となっています。

まずはお気軽に本会または地区の民生委員・児童委員にお問い合わせください。

〈進学に伴う学費や就職・転居関連資金についてのご相談もお受けしております。〉

〈お申込みにあたっては保証人が必要となります。〉

■お申込み・お問合せ **気仙沼市社会福祉協議会**（市内東新城2-1-2）

専用(直通)電話：080-5949-7563

（祝日を除く月～金曜日〈午前9時～午後5時〉）

弁護士による法律相談について

本会で実施している生活相談事業の一つとして、弁護士による無料法律相談を次のとおり実施いたします。

相談をご希望の方は、事前に電話でお申し込みください。

【とき】 平成28年7月21日(木)
10:00~15:00

【ところ】 気仙沼市社会福祉協議会
（市内東新城2-1-2）
【お申込み】 22-0709



鹿折地区社会福祉協議会の活動紹介



鹿折地区は東日本大震災により大きな被害を受け、現在は復興に向けて大規模な工事が行われている地域です。今後、災害公営住宅や防災集団移転が完成予定であり、新しい地域のコミュニティづくりが課題となっています。

鹿折地区社会福祉協議会は同地区内の自治会、民生委員、ボランティアと協力して活動をしています。

大きな行事として敬老会を開催しており、昨年は約200名の参加がありました。また、鹿折地区では3つの老人クラブがあり、活発に活動されており、敬老会の席でもマドロス風の衣装で見事なダンスを披露されました。

今後の展望としては、地域の中学生からは高齢者等の大人と交流を持ちたいという声があがり、世代間交流が出来る環境づくりを進めていきたいとのことです。若い世代に地域福祉や

活動の基礎をしっかりと伝えながら、大人の持つ経験と子どもの柔らかな発想を組み合わせて、新しい福祉のまちづくりを行っていききたいとのことでした。



鹿折地区ボランティアクラブの活動紹介

鹿折地区ボランティアクラブは昭和56年に設立され、現在は13名の会員による福祉施設への訪問、奉仕活動やクリスマス会の開催、仮設住宅でのお茶のみ会など、様々な活動に取り組まれています。

特に仮設住宅でのお茶のみ会は、鹿折地区内にある全ての仮設と近隣にお住まいの方々も参加され、賑やかに開催されています。参加者は会員が手作りしたお弁当に舌鼓を打ちながら、歌や踊りに参加されて楽しめます。参加者からは、「楽しい。また次も開催して欲しい。」との言葉を毎回のようにつけて頂

ています。災害公営住宅が完成した後は会場を移し、継続して開催していきたいとのことでした。

会員数が減少したり、活動拠点が被災したりと、震災による影響は大きいですが、いずれは震災前に開催していた芋煮会などの行事も復活させ、活動を通じて地域の方々と親睦を深めていきたいとのことでした。

